



埼玉県
青島デンタルオフィス

青島 徹児
先生

今回のアイテム

オプチダム／3Dラバーダムシート
フィックスアフロス／ラバーダム固定用ソフトウェアッジ

ラバーダムが引っ張られて外れる事がなく、従来より術野を広く保てる

ダイレクトボンディングを行う時や間接修復法で修復物をセッとする時など、出来るだけ「ラバーダム防湿」を行いたいものです。

しかし、従来タイプのラバーダム装着における歯牙ポジションのマークやクランプの使

用等、その煩雑さから敬遠してしまう先生も多いと思われます。

通常のラバーダムでは術野の歯牙ポジションを誤ると、フレームを付けた時の口腔に対する位置がずれる事があります。

しかし、オプチダム

は歯牙ポジションのマーキングやラバーダムパンチは不要で、防湿する歯牙のポジションは、あらかじめラバーダムが凸状になっている為、部位をハサミでカットするだけで決定できます。

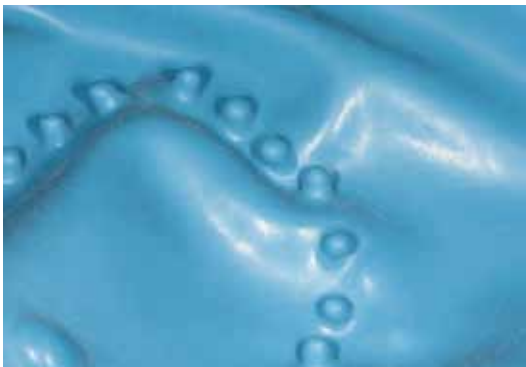
最大の特徴は、ラバ

ーダム自体の3D立体構造。ラバーダムが引っ張られて外れる事がなく、従来よりも術野を広く保てます。

このオプチダムと同時に、フロスと円錐形シリコーンが一体になったフィックスアフロスを併用する事で、

クランプを使用せずにラバーダムの固定が可能です。

通常のフロスを使用するように挿入し、円錐形シリコーンをウェッジのように歯間に嵌める事で、クランプを使用せずにラバーダムの固定が出来ます。



フィックス ア フロスのシリコーン部

